



2023年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月12日

上場会社名 CDS株式会社

上場取引所 東名

コード番号 2169 URL <https://www.cds-japan.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝崎 雄太

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理・財務部長 (氏名) 中嶋 國雄

TEL 052-587-5437

四半期報告書提出予定日 2023年5月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	2,687	2.1	487	16.1	486	16.4	330	15.9
2022年12月期第1四半期	2,744	38.2	580	153.4	582	78.5	392	74.6

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 327百万円 (16.9%) 2022年12月期第1四半期 394百万円 (70.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	48.41	
2022年12月期第1四半期	57.55	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期第1四半期	10,126	7,814	77.2	1,145.77
2022年12月期	9,728	7,690	79.1	1,127.68

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 7,814百万円 2022年12月期 7,690百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期		30.00		30.00	60.00
2023年12月期					
2023年12月期(予想)		32.00		32.00	64.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,752	7.8	685	25.1	683	26.1	461	25.6	67.69
通期	10,147	5.1	1,621	4.6	1,617	3.1	1,091	8.5	160.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期1Q	6,924,400 株	2022年12月期	6,924,400 株
期末自己株式数	2023年12月期1Q	104,344 株	2022年12月期	104,344 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期1Q	6,820,056 株	2022年12月期1Q	6,820,182 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策のための行動制限が大幅に緩和されたこともあり、回復基調となりました。一方、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、原油をはじめとする資源価格や原材料の高騰、光熱費等家計に直接影響する物価の上昇、人手不足など、先行きの不透明感が拭えない状況は続いております。

当社グループは、ドキュメンテーション事業、エンジニアリング事業、技術システム事業の3つの事業を展開しており、各事業のノウハウを組み合わせることで取引先企業における製品開発から試験・解析、製造、販売、サービス保守に至る全行程をサポートしております。また、長年の取引実績を持つ自動車業界をはじめFA機器、産業機器、医療機器、情報家電、教育関連など様々な業界に向けてのサービスを提供しております。

当第1四半期連結累計期間の業績は、ドキュメンテーション事業と技術システム事業とが、前年同期と比較して増収増益となったものの、エンジニアリング事業では減収減益となったことから、全体で減収減益となっております。

具体的な当第1四半期連結累計期間の業績は次のとおりであります。

売上高	2,687百万円	(前年同期比	2.1%減)
営業利益	487百万円	(同上	16.1%減)
経常利益	486百万円	(同上	16.4%減)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	330百万円	(同上	15.9%減)

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。(各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含みます。)

(ドキュメンテーション事業)

経済活動の回復に伴って受注量が増加してきたことと、作業効率の向上によって、売上高は861百万円(前年同期比11.3%増)、営業利益は301百万円(前年同期比27.5%増)の増収増益となりました。

(エンジニアリング事業)

全国的な部材・半導体の供給不足の影響から、入札のタイミングが当社の想定した時期よりも遅れていること等により、売上高は385百万円(前年同期比53.6%減)、営業利益は89百万円(前年同期比68.0%減)の減収減益となりました。

(技術システム事業)

前連結会計年度から引続きシステム開発案件やITインフラ案件の売上が好調だったことにより、売上高は1,452百万円(前年同期比25.6%増)、営業利益は275百万円(前年同期比26.7%増)の増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は10,126百万円であり、前連結会計年度末より398百万円増加しております。内訳としては、流動資産は351百万円増加の6,867百万円、固定資産は47百万円増加の3,259百万円であります。

流動資産の変動の主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産が266百万円、電子記録債権が179百万円増加した一方で、現金及び預金が12百万円、仕掛品が85百万円減少したこと等であります。また、固定資産の変動の主な要因は、投資その他の資産が71百万円(主に繰延税金資産)増加した一方で、有形固定資産が19百万円減少したこと等であります。

(負債)

負債は前連結会計年度末より274百万円増加し、2,312百万円となりました。内訳は流動負債が274百万円増加の2,300百万円、固定負債が11百万円であり、流動負債の変動の主な要因は、短期借入金170百万円、賞与引当金が243百万円増加した一方で、未払金が91百万円、未払法人税等が92百万円減少したこと等であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は7,814百万円であり、前連結会計年度末より123百万円増加しております。その要因は、主に利益剰余金が125百万円増加したためであり、これは親会社株主に帰属する四半期純利益330百万円の計上と配当金支払204百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年2月13日の「2022年12月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,187,171	3,174,287
受取手形、売掛金及び契約資産	2,475,290	2,741,446
電子記録債権	222,610	402,193
商品及び製品	84,482	84,712
仕掛品	287,855	202,169
原材料及び貯蔵品	9,063	16,167
その他	254,114	250,821
貸倒引当金	△4,425	△4,460
流動資産合計	6,516,162	6,867,336
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,531,813	1,512,277
土地	945,794	945,794
その他(純額)	136,795	136,353
有形固定資産合計	2,614,403	2,594,425
無形固定資産		
のれん	59,108	54,886
その他	82,006	82,096
無形固定資産合計	141,115	136,983
投資その他の資産		
その他	459,279	530,559
貸倒引当金	△2,850	△2,850
投資その他の資産合計	456,429	527,709
固定資産合計	3,211,949	3,259,117
資産合計	9,728,111	10,126,454
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	367,248	517,421
短期借入金	270,000	440,000
未払金	342,263	251,105
未払法人税等	306,271	213,995
未払消費税等	230,903	171,035
賞与引当金	170,787	414,200
受注損失引当金	3,329	4,932
製品保証引当金	9,483	5,873
その他	325,665	281,785
流動負債合計	2,025,954	2,300,349
固定負債		
退職給付に係る負債	6,683	7,271
資産除去債務	4,443	4,443
その他	152	114
固定負債合計	11,279	11,829
負債合計	2,037,234	2,312,179

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	940,327	940,327
資本剰余金	1,171,768	1,171,768
利益剰余金	5,586,868	5,712,485
自己株式	△25,930	△25,930
株主資本合計	7,673,033	7,798,650
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,890	10,662
為替換算調整勘定	3,953	4,962
その他の包括利益累計額合計	17,843	15,624
純資産合計	7,690,877	7,814,274
負債純資産合計	9,728,111	10,126,454

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	2,744,392	2,687,795
売上原価	1,765,895	1,780,581
売上総利益	978,496	907,213
販売費及び一般管理費	398,126	420,173
営業利益	580,369	487,039
営業外収益		
受取利息	11	14
為替差益	849	338
確定拠出年金返還金	—	254
売電収入	486	470
助成金収入	3,478	1,729
その他	1,338	611
営業外収益合計	6,163	3,418
営業外費用		
支払利息	978	435
支払融資手数料	2,692	2,701
その他	611	554
営業外費用合計	4,282	3,691
経常利益	582,250	486,766
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	582,250	486,766
法人税、住民税及び事業税	258,390	231,943
法人税等調整額	△68,681	△75,395
法人税等合計	189,709	156,547
四半期純利益	392,541	330,218
親会社株主に帰属する四半期純利益	392,541	330,218

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	392,541	330,218
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,314	△3,228
為替換算調整勘定	755	1,008
その他の包括利益合計	2,070	△2,219
四半期包括利益	394,611	327,999
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	394,611	327,999
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症に関する会計上の見積りの仮定)

前連結会計年度の2022年12月期決算短信の(重要な会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症に関する会計上の見積りの仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ドキュメン テーション 事業	エンジニア リング事業	技術システ ム事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	774,550	832,245	1,137,596	2,744,392	—	2,744,392
セグメント間の内部売上高又は 振替高	153	—	18,742	18,896	(18,896)	—
計	774,704	832,245	1,156,338	2,763,288	(18,896)	2,744,392
セグメント利益	236,744	278,600	217,213	732,558	(152,188)	580,369

(注) 1. セグメント利益調整額△152,188千円には、セグメント間取引消去2,311千円、各報告セグメントに
配分していない全社費用△154,499千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属
しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ドキュメン テーション 事業	エンジニア リング事業	技術システ ム事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	861,188	384,683	1,441,923	2,687,795	—	2,687,795
セグメント間の内部売上高又は 振替高	802	1,166	10,832	12,800	(12,800)	—
計	861,990	385,849	1,452,756	2,700,595	(12,800)	2,687,795
セグメント利益	301,960	89,050	275,101	666,112	(179,072)	487,039

(注) 1. セグメント利益調整額△179,072千円には、セグメント間取引消去3,119千円、各報告セグメントに
配分していない全社費用△182,192千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属
しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。